

東北森林管理局発注者綱紀保持委員会（第2回）の議事概要

1 開催日時等

- (1) 開催日 平成31年3月6日（水）
- (2) 開催場所 東北森林管理局 4階 第2会議室
- (3) 出席者 局長、総務企画部長、総務課長、経理課長、
監査官、専門官（契約適正化）3名、
総務課課長補佐（総務担当）、経理課課長補佐
ノースアジア大学 木村法学部長・教授（外部委員）

2 議事概要

- (1) 「平成30年度農林水産省発注者綱紀保持規程の規定に反するとして、また、第三者からの不当な働きかけを受けたとして報告のあった事案」について
 - ・「該当事案無し」と報告し、了承
- (2) 平成30年度発注者綱紀保持巡回点検実施結果の報告を受け、発注事務遂行に当たり理解不足が見受けられた署等に対する抜打監査の実施結果について
 - ・3（支）署に対する抜打監査の結果、巡回点検時に理解不足があった点について改善が図れていたこと、及び監査時に指導した内容について報告し、了承
- (3) 平成31年度発注者綱紀保持巡回点検及び抜打監査の実施について
 - ・平成31年度の巡回点検及び抜打監査の実施内容、重点項目等について提案し、了承
- (4) 平成31年度発注者綱紀保持研修の実施について審議
 - ・発注者綱紀保持研修（管理監督者研修）の実施内容のほか、集合研修等における発注者綱紀保持の講義等について提案し、了承

3 主な意見、提案等

- (1) 平成31年度は国土強靱化に伴い公共事業予算が増えたことから公共事業関係の発注件数が増加するが、国民の信頼を損なうことのないよう今後も適正な発注事務に取り組むこと。

東北森林管理局発注者綱紀保持委員会（第1回）の議事概要

1 開催日時等

- (1) 開催日 平成30年10月24日（水）
- (2) 開催場所 東北森林管理局 4階 第2会議室
- (3) 出席者 局長、総務企画部長、総務課長、経理課長、
監査官、専門官（契約適正化）3名、
総務課課長補佐（総務担当）、経理課課長補佐
ノースアジア大学 木村法学部長・教授（外部委員）

2 議事概要

(1) 平成30年度発注者綱紀保持に係わる調査について

東北森林管理局管内全署を対象とした発注者綱紀保持対策のための巡回点検実施結果の報告を受け、発注事務遂行にあたり理解不足が見受けられた署等に対する抜打監査等について審議

- ・本年度実施した巡回点検の結果について報告し、了承
- ・巡回点検の結果指摘事項のあった署等を対象として抜打監査を実施することについて、了承

(2) 平成30年度発注者綱紀保持に係わる研修の実施について

発注者綱紀保持対策として各種研修での実施状況の報告を受け、発注事務の実施に必要な知識の習得とコンプライアンスの徹底を図る方策について審議

- ・本年度の発注者綱紀保持に係る各種研修の状況を報告し、研修によりコンプライアンスの徹底と発注事務の綱紀保持等を図ることについて了承

3 主な意見、提案等

各森林管理署等へ通知する抜打監査の実施に係る公文書については、各署において今後の参考とするため、巡回点検の結果により改善すべき事項について具体的にわかりやすく記載すること。

東北森林管理局発注者綱紀保持委員会（第2回）の議事概要

1 開催日時等

- (1) 開催日 平成30年3月6日（火）
- (2) 開催場所 東北森林管理局 4階 第2会議室
- (3) 出席者 局長、総務企画部長、総務課長、経理課長、
監査官、専門官（契約適正化）3名、
総務課課長補佐（総務担当）、経理課課長補佐
ノースアジア大学 木村法学部長・教授（外部委員）

2 議事概要

- (1) 「平成29年度農林水産省発注者綱紀保持規程の規定に反するとして、また、第三者からの不当な働きかけを受けたとして報告のあった事案」について審議
 - ・「該当事案無し」と報告し、了承
- (2) 平成29年度発注者綱紀保持巡回点検実施結果の報告を受け、発注事務遂行に当たり理解不足が見受けられた署等に対する抜打監査の実施結果について審議
 - ・本年度実施した抜打監査の実施結果について報告し、了承
- (3) 平成30年度発注者綱紀保持巡回点検及び抜打監査の実施について審議
 - ・事務局案について了承
- (4) 平成30年度発注者綱紀保持研修の実施について審議
 - ・事務局案について了承

3 主な意見、提案等

- (1) 発注者綱紀保持マニュアルのチェックリストについて、発注担当者が確実に記載をし、適切な発注事務が行われるよう工夫が必要。
- (2) 今後、巡回点検での指摘事項を減らし、抜打監査対象署がゼロとなるよう指導を継続。

東北森林管理局発注者綱紀保持委員会（第1回）の議事概要

1 開催日時等

- (1) 開催日 平成29年10月19日（木）
- (2) 開催場所 東北森林管理局 4階 第2会議室
- (3) 出席者 局長、総務企画部長、総務課長、経理課長、
監査官、専門官（契約適正化）3名、
総務課課長補佐（総務担当）、
ノースアジア大学 木村法学部長・教授（外部委員）

2 議事概要

- (1) 平成29年度発注者綱紀保持に係わる調査について
東北森林管理局管内全署を対象とした発注者綱紀保持対策のための巡回点検実施結果の報告を受け、発注事務遂行にあたり理解不足が見受けられた署等に対する抜打監査等について審議。
- (2) 平成29年度発注者綱紀保持に係わる研修の実施について
発注者綱紀保持対策として各種研修での実施状況の報告を受け、発注事務の実施に必要な知識の習得とコンプライアンスの徹底を図る方策について審議。

3 主な意見、提案等

発注者綱紀保持マニュアルのチェックリストの活用について、今後もチェックが確実に行われるようきめ細やかな指導をすること。

東北森林管理局発注者綱紀保持委員会（第2回）の議事概要

1 開催日時等

- (1) 開催日 平成29年3月8日（水）
- (2) 開催場所 東北森林管理局 4階 第2会議室
- (3) 出席者 局長、総務企画部長、総務課長、経理課長、
専門官（契約適正化）3名、
総務課課長補佐（総務担当）、経理課課長補佐
ノースアジア大学 小泉理事長・学長（外部委員）

2 議事概要

- (1) 「平成28年度農林水産省発注者綱紀保持規程の規定に反するとして、また、第三者からの不当な働きかけを受けたとして報告のあった事案」について審議
 - ・該当事案無し
- (2) 平成28年度発注者綱紀保持巡回点検実施結果の報告を受け、発注事務遂行に当たり理解不足が見受けられた署等に対する抜打監査の実施結果について審議
 - ・指摘事項無し
- (3) 平成29年度発注者綱紀保持巡回点検及び抜打監査の実施について審議
 - ・実施について了承
- (4) 平成29年度発注者綱紀保持研修の実施について審議
 - ・実施について了承

その他 森林管理署等における治山事業の入札・契約事務の点検結果について

- ・成績評定結果の通知に関する指摘を報告

3 主な意見、提案等

- (1) 今回改正する「平成29年度 発注者綱紀保持巡回点検表」を各(支)署等へ本委員会の概要とともに配布し、職員への周知を確実に言い、発注事務を遂行する際に役立たせるようにすること。
- (2) 成績評定の実施については事業完成時に行い、遅滞なく請負者に対し通知すること。

東北森林管理局発注者綱紀保持委員会（第1回）の議事概要

1 開催日時等

- (1) 開催日 平成28年10月31日（月）
- (2) 開催場所 東北森林管理局 4階 第2会議室
- (3) 出席者 局長、総務企画部長、総務課長、経理課長、
監査官、専門官（契約適正化）3名、
総務課課長補佐（総務担当）、経理課課長補佐
ノースアジア大学 小泉理事長・学長（外部委員）

2 議事概要

- (1) 平成28年度発注者綱紀保持に係わる調査について
東北森林管理局管内全署を対象とした発注者綱紀保持対策のための巡回点検実施結果の報告を受け、発注事務遂行にあたり理解不足が見受けられた署等に対する抜打監査等について審議。
- (2) 平成28年度発注者綱紀保持に係わる研修の実施について
発注者綱紀保持対策の各種研修の実施状況の報告を受け、発注事務の実施に必要な知識の習得とコンプライアンスの徹底を図る方策について審議。

3 主な意見、提案等

- (1) 巡回点検の結果及び発注事務遂行にあたり理解不足が見受けられた点については全署へ通知を行うこと。
抜打監査においては、巡回点検者と別の者が実施することにより違った視点で点検を行い、また、これまでの巡回点検項目に巡回点検で理解不足が見られた項目も加えたきめ細やかな点検と指導をすること。

東北森林管理局発注者綱紀保持委員会（第2回）の議事概要

1 開催日時等

- (1) 開催日 平成28年3月11日（金）
- (2) 開催場所 東北森林管理局 4階第二会議室
- (3) 出席者 局長、総務企画部長、総務課長、経理課長
専門官（契約適正化）3名、経理課課長補佐
小泉ノースアジア大学理事長・学長（外部委員）

2 審議概要

- (1) 「平成27年度農林水産省発注者綱紀保持規程の規定に反するとして、また、第三者からの不当な働きかけを受けたとして報告のあった事案」について
- (2) 平成27年度発注者綱紀保持巡回点検実施結果の報告を受け、発注事務遂行に当たり理解不足が見受けられた署等に対する抜打監査の実施結果について
- (3) 平成28年度発注者綱紀保持巡回点検及び抜打監査の実施について
- (4) 平成28年度発注者綱紀保持研修の実施について

3 主な意見、提案等

- (1) 入札等の際、来署する請負事業者等に行う発注者綱紀保持対策に対する協力要請については、現場の代理人等や下請者まで伝わるよう工夫が必要である。
- (2) 研修の実施に当たり、中央における発注者綱紀保持研修の受講者を局発注者綱紀保持研修等の講師に活用するなど効果の上がる研修とする工夫が必要である。

東北森林管理局発注者綱紀保持委員会（第1回）の議事概要

1 開催日時等

- (1) 開催日 平成27年10月16日（金）
- (2) 開催場所 東北森林管理局 2階小会議室
- (3) 出席者 局長、総務企画部長、総務課長、経理課長、
監査官、専門官（契約適正化）3名、
総務課課長補佐（総務担当）、経理課課長補佐
ノースアジア大学 小泉理事長・学長（外部委員）

2 審議概要

- (1) 平成27年度発注者綱紀保持に係わる調査について
東北森林管理局管内全署を対象とした発注者綱紀保持対策のための巡回点検実施結果の報告を受け、発注事務遂行に当たり理解不足が見受けられた署等に対する抜打監査等について審議。
- (2) 平成27年度発注者綱紀保持に係わる研修の実施について
発注者綱紀保持対策の各種研修の実施状況の報告を受け、発注事務の実施に必要な知識の習得とコンプライアンスの徹底を図る方策について審議。
- (3) 平成26年度発注者綱紀保持に係る職員アンケート調査結果について
林野庁がとりまとめた発注者綱紀保持に係る職員アンケート調査結果について報告。
記述式回答や「自由意見」については委員の見解を踏まえ、今後の発注者綱紀保持対策等について審議。

3 主な意見、提案等

- (1) 抜打監査においては、これまでの巡回点検項目に巡回点検で理解不足が見られた項目を加え、きめ細やかな点検と指導をすること。
- (2) 巡回点検者は、点検の際、具体的に指導等を行った事項も報告し、今後の指導方法や対策に役立てるため蓄積していくこと。

東北森林管理局発注者綱紀保持委員会（第2回）の議事概要

1 開催日時等

- (1) 開催日 平成27年3月3日（火）
- (2) 開催場所 東北森林管理局 2階小会議室
- (3) 出席者 局長、総務企画部長、総務課長、経理課長、監査官
専門官（契約適正化）2名、総務課課長補佐
経理課課長補佐
小泉ノースアジア大学理事長・学長（外部委員）

2 審議概要

- (1) 「平成26年度農林水産省発注者綱紀保持規程の規定に反するとして、また、第三者からの不当な働きかけを受けたとして報告のあった事案」について
- (2) 平成26年度発注者綱紀保持巡回点検の指摘事項には至らなかったものの、発注事務遂行に当たり改善すべき点が見受けられた署等に対する抜打監査の結果について
- (3) 平成27年度発注者綱紀保持巡回点検及び抜打監査について
- (4) 平成27年度発注者綱紀保持研修の実施について

3 主な意見、提案等

- (1) 巡回点検における重点項目は、奈良事案を踏まえ情報漏洩等の再発防止に取り組むこととし、機密情報の管理の徹底を図ることとする。
- (2) 事業関係担当者会議及びその他の業務研修等において、外部講師（公正取引委員会等）による発注者綱紀保持に関する講義を積極的に取り入れる。

東北森林管理局発注者綱紀保持委員会（第1回）の議事概要

1 開催日時等

- (1) 開催日 平成26年10月21日（火）
- (2) 開催場所 東北森林管理局 2階小会議室
- (3) 出席者 局長、総務企画部長、総務課長、経理課長、
専門官（契約適正化）3名、
総務課課長補佐、経理課課長補佐
小泉ノースアジア大学理事長・学長（外部委員）

2 審議概要

- (1) 平成26年度発注者綱紀保持に係わる調査について
東北森林管理局管内全署を対象とした発注者綱紀保持対策のための巡回点検実施結果の報告を受け、発注事務遂行に当たり改善すべき所が見受けられた署等に対する指導等を審議。
- (2) 平成26年度発注者綱紀保持に係わる研修の実施について
平成26年度に実施した発注者綱紀保持対策の各種研修の実施状況の報告を受け、発注事務の実施に必要な知識の習得とコンプライアンスの徹底を図る方策について審議。
- (3) 平成25年度林野庁直轄事業発注事務に係る事業者アンケート調査結果における対処方針について
林野庁がとりまとめた事業者アンケート調査結果（自由意見）について、当局見解（課題及び局の対処方針）等を審議。

3 主な意見、提案等

- (1) 発注者綱紀保持に係わる趣旨等の理解不足が見受けられた署等があり、その署等の担当者へ理解を深めさせるため、きめ細やかな点検と指導を実施することとする。
- (2) 発注事務において、入札説明書等の理解不足から誤解を招くことのないよう、わかり安く丁寧な説明を心がけるよう各種研修及び会議において周知・徹底を図って頂きたい。

東北森林管理局発注者綱紀保持委員会（第2回）の議事概要

1 開催日時等

- (1) 開催日 平成26年3月17日（月）
- (2) 開催場所 東北森林管理局 2階小会議室
- (3) 出席者 局長、総務企画部長、総務課長、経理課長、監査官
専門官（契約適正化）3名、総務課課長補佐
経理課課長補佐
小泉ノースアジア大学理事長・学長（外部委員）

2 審議概要

- (1) 「平成25年度農林水産省発注者綱紀保持規程の規定に反するとして、また第三者からの不当な働きかけを受けたとして報告のあった事案」について
- (2) 平成25年度発注者綱紀保持巡回点検の指摘事項に対する当該署等の改善報告及び抜打監査の結果について
- (3) 平成26年度発注者綱紀保持巡回点検及び抜打監査について
- (4) 平成26年度発注者綱紀保持研修の実施について
- (5) その他
秋田森林管理署の事業実施に係る情報についての報告

3 主な意見、提案等

- (1) 今年度指摘された事項について、再度指摘されることのないよう、属人的な指導を含め適正な対策を講じること。
- (2) 巡回点検等による指摘事項等については、本委員会において、各署等に対して再度認識を深める必要があるとして、文書により周知を図りたい。
- (3) マニュアル等資料については、注意書き（抜粋）をするなど読みやすいものとなるよう工夫されたい。

東北森林管理局発注者綱紀保持委員会（第1回）の議事概要

1 開催日時等

- (1) 開催日 平成25年10月18日（金）
- (2) 開催場所 東北森林管理局 2階小会議室
- (3) 出席者 局長、総務企画部長、総務課長、経理課長、
監査官（経常）、専門官（契約適正化）3名、
総務課課長補佐、経理課課長補佐
小泉ノースアジア大学理事長・学長（外部委員）

2 審議概要

- (1) 平成25年度発注者綱紀保持に係わる調査について
東北森林管理局管内全署を対象とした発注者綱紀保持対策のための巡回点検実施結果の報告を受け、指摘があった署等に対する指導等を審議する。
- (2) 平成25年度発注者綱紀保持に係る研修の実施について
平成25年度に実施した発注者綱紀保持対策の各種研修の実施状況の報告を受け、引き続き発注事務に必要な知識の習得とコンプライアンスの徹底を図る方策について審議する。
- (3) 平成24年度林野庁直轄事業発注事務に係る事業者アンケート調査結果における対処方針の検討について
林野庁がとりまとめた事業者アンケート調査結果（自由意見）について、当局見解（課題及び局の対処方針）等を審議する。
- (4) 平成24年度発注者綱紀保持に係る職員アンケート調査結果における対応策の検討について
林野庁がとりまとめた職員アンケート調査結果（自由意見）について、当局見解（課題とその対応策）等を審議する。

3 主な意見、提案等

- (1) 電子入札のダウンロードシステムの活用を引き続き指導すると共に、契約状況の公表については定期的に点検・指導していくこととする。
- (2) 業種が広い中で多岐にわたり丁寧な対応をすることにより成果が上がっており引き続き取り組んでいきたい。特に業者対応については、説明不足から誤解を招くことのないよう、日常の発注事務から適正な周知・徹底を図るとともに、きめ細やかな点検と指導を実施することとする。
- (3) 業者対応の中で、理解不足から誤解を招くこともある。これにより、若い職員が萎縮してしまう事につながり兼ねないので、研修等で正しく指導していくこととする。

東北森林管理局発注者綱紀保持委員会（第2回）の議事概要

1 開催日時等

- (1) 開催日 平成25年 3月 5日（火）
- (2) 開催場所 東北森林管理局 2階小会議室
- (3) 出席者 局長、総務部長、総務課長、経理課長、監査官（経常）、専門官（契約適正化）3名、総務課課長補佐、経理課課長補佐
廣瀬大有ノースアジア大学法学部教授（外部委員）

2 審議概要

- (1) 「平成24年度農林水産省発注者綱紀保持規程の規定に反するとして、また、第三者からの不当な働きかけを受けたとして報告のあった事案」について
- (2) 平成24年度発注者綱紀保持巡回点検の指摘事項に対する当該署等の改善報告及び抜打監査の結果について
- (3) 平成25年度巡回点検及び抜打監査について
- (4) 平成25年度発注者綱紀保持研修の実施について

3 主な意見、提案等

- (1) 巡回点検において、複数年にわたり指摘事項があった署等は、そのことを真摯に受け止め適正な対策を講じる必要がある。属人的な指導を含め、職員の意識改革に努められたい。
- (2) 発注者綱紀保持に係る職員アンケートでは、一部職員が発注事務に関わっているにもかかわらずその認識が希薄であった。全職員が立ち位置をしっかりと認識できるよう周知・徹底する必要があるが、指導にあたってはマンネリとならないよう創意工夫されたい。

東北森林管理局発注者綱紀保持委員会（第1回）の議事概要

1 開催日時等について

- (1) 開催日 平成24年10月22日（月）
- (2) 開催場所 東北森林管理局 2階小会議室
- (3) 出席者 局長、総務部長、総務課長、経理課長、監査官（経常）、
専門官（契約適正化）3名、総務課課長補佐、経理課課長補佐
廣瀬ノースアジア大学経済学部教授（外部委員）

2 審議概要

- (1) 平成24年度発注者綱紀保持に係わる調査について
東北森林管理局管内全署を対象とした発注者綱紀保持対策のための巡回点検を実施結果の報告を受け、指摘あった署等に対する指導等を審議する。
- (2) 発注者綱紀保持に係る研修の実施について
平成24年度に実施した発注者綱紀保持対策の各種研修の実施状況の報告を受け、引き続き発注事務に必要な知識の習得とコンプライアンスの徹底を図る方策について審議する。
- (3) 平成23年度事業者アンケート調査結果に係る対応策の検討について
林野庁がとりまとめた事業者アンケート調査結果（自由意見）について、当局見解（課題・対応策）等を審議する。

3 主な意見、提案等

- (1) 発注者綱紀保持巡回点検において指摘等あった署等については、「改善状況等の報告」を求めるとともに抜打監査を実施し、その結果については次回委員会において審議することとする。
- (2) 発注者綱紀保持巡回点検の指摘が複数年に及んだ署等に対しては、日常の発注業務からきめ細やかな点検と指導を実施して、適正な発注事務の周知・徹底を図ることとする。

東北森林管理局発注者綱紀保持委員会（第2回）の議事概要

1 開催日時等について

（1）開催日 平成24年 3月 8日（木）

（2）開催場所 東北森林管理局 2階小会議室

（3）出席者 局長、総務部長、総務課長、経理課長、監査官（経常）、専門官（契約適正化）3名、総務課課長補佐、経理課課長補佐
廣瀬大有ノースアジア大学法学部教授（外部委員）

2 審議概要

（1）「平成23年度農林水産省発注者綱紀保持規程の規定に反するとして、また、第三者からの不当な働きかけを受けたとして報告のあった事案」について

（2）平成23年度発注者綱紀保持巡回点検の指摘事項に対する当該署等の改善報告及び抜打監査の結果について

（3）平成24年度巡回点検及び抜打監査について

（4）平成24年度発注者綱紀保持研修の実施について

3 主な意見、提案等

（1）巡回点検を踏まえて実施した抜き打ち監査では、指摘事項等は改善されていたが、引き続き多数の指摘等あった署に対しては職員の意識改革を含め指導していく必要がある。

（2）発注者綱紀保持研修は、署次長等の実務担当者を対象としていることから研修の目的や意義は熟知しており、研修終了後は職員に対し伝達もされているが、なお一層、積極的・能動的に参加できるよう工夫を図り、コンプライアンスの周知・徹底に努められたい。

平成23年度 東北森林管理局発注者綱紀保持委員会（第1回）の議事概要

1 開催日時等について

- (1) 開催日 平成23年10月12日（水）
- (2) 開催場所 東北森林管理局 2階小会議室
- (3) 出席者 局長、総務部長、総務課長、経理課長、監査官（経常）、
専門官（契約適正化）3名、総務課課長補佐、経理課課長補佐
広瀬ノースアジア大学経済学部教授（外部委員）

2 審議概要

- (1) 平成23年度発注者綱紀保持に係わる調査について
東北森林管理局管内全署を対象とした発注者綱紀保持対策のための巡回点検を実施結果の報告を受け、指摘あった署等に対する指導等を審議する。
- (2) 発注者綱紀保持に係る研修の実施について
平成23年度に実施した発注者綱紀保持対策の各種研修の実施状況の報告を受け、今後実施する研修における発注事務に係る知識の習得及びコンプライアンスの徹底を図る方策について審議する。
- (3) 平成22年度事業者アンケート調査結果に係る対応策の検討について
林野庁がとりまとめた事業者アンケート調査結果（自由意見）について、当局見解（課題・対応策）等を審議する。

3 主な意見、提案等

- (1) コンプライアンスは最低限の定めであり、発注者綱紀保持巡回点検においては、社会的ニーズや常識等を含め点検を実施する。
- (2) 発注者綱紀保持巡回点検において指摘等あった署等については、改善状況等の報告を求めるとともに抜打監査を実施して、その結果については次回委員会において審議する。

東北森林管理局発注者綱紀保持委員会（第2回）の議事概要

1 開催日時等について

- (1) 開催日 平成23年 3月 2日（水）
- (2) 開催場所 東北森林管理局 2階小会議室
- (3) 出席者 局長、総務部長、総務課長、経理課長、監査官（経常）、専門官（契約適正化）4名、総務課課長補佐、経理課課長補佐
道端ノースアジア大学法学部教授（外部委員）

2 審議概要

- (1) 「平成22年度農林水産省発注者綱紀保持規程の規定に反するとして、また、第三者からの不当な働きかけを受けたとして報告のあった事案」について
- (2) 平成22年度発注者綱紀保持巡回点検の指摘事項に対する当該署等の改善報告及び抜打監査の結果について
- (3) 平成23年度巡回点検及び抜打監査について
- (4) 平成23年度発注者綱紀保持研修の実施について
- (5) その他

3 主な意見、提案等

- (1) 巡回点検の報告を受けて実施した抜打監査の結果は、良好であった。引き続き、発注事務の適正性及び透明性の向上並びに発注事務に係る綱紀の保持に万全を期すこと。
- (2) 平成23年度の巡回点検・抜打監査については、「入札執行状況の確認」を重点点検項目として実施すること。

東北森林管理局発注者綱紀保持委員会（第1回）の議事概要

1 開催日時等について

- (1) 開催日 平成22年10月12日（火）
- (2) 開催場所 東北森林管理局 2階小会議室
- (3) 出席者 局長、総務部長、総務課長、経理課長、監査官（経常）、
専門官（契約適正化）3名、総務課課長補佐、経理課課長補佐
道端ノースアジア大学法学部教授（外部委員）

2 審議概要

- (1) 平成22年度発注者綱紀保持に係わる調査について
東北森林管理局管内全署を対象とした発注者綱紀保持対策のための巡回点検を実施結果の報告を受け、指摘あった署等に対する指導等を審議する。
- (2) 発注者綱紀保持に係る研修の実施について
平成22年度に実施した発注者綱紀保持対策の各種研修の実施状況の報告を受け、今後実施する研修における発注事務の適切な知識の習得及びコンプライアンスの徹底を図る方策について審議する。
- (3) 林野庁発注事務に係る事業者アンケート結果の対応について
平成21年度林野庁直轄事業の発注業務にかかるアンケート調査の自由意見について、対応策等を審議する。

3 主な意見、提案等

平成19年以降の発注業務は、災害等の緊急対応以外は全て一般競争入札により実施、年度当初に年間の発注見通しなどを公表している。今後とも、発注事務の適正性及び透明性の向上並びに発注事務に係る綱紀の保持を図る。

発注者綱紀保持の定着に向けた取組として、各種研修・会議など機会ある毎に周知・徹底する。

東北森林管理局発注者綱紀保持委員会（第2回）の議事概要

1 開催日時等について

- (1) 開催日 平成22年3月19日（金）
- (2) 開催場所 東北森林管理局 4階第1会議室
- (3) 出席者 局長、総務部長、総務課長、経理課長、監査官（経常）、
専門官（契約適正化）4名、経理課課長補佐
道端ノースアジア大学法学部教授（外部委員）

2 審議概要

- (1) 「平成21年度規程の規定に反するとして、また、第三者からの不当な働きかけを受けたとして報告のあった事案」について
- (2) 「平成21年度発注者綱紀保持に係る抜き打ち監査の結果及び改善措置事項の報告」について
- (3) 平成22年度発注者綱紀保持研修の実施について（案）
- (4) 平成22年度抜き打ち監査及び巡回点検予定について（案）
- (5) その他

2 主な意見、提案等

- 1 平成22年度発注者綱紀保研修の実施にあたっては、
 - (1) 中央研修受講後は、伝達研修により確実に周知を図ること。
 - (2) 局研修は、今年度実施結果等の反省を踏まえ、より効果の上がる研修とすること。
- 2 巡回点検等の点検項目に生産・造林事業に係る一部下請負等に関するチェック項目を追加すること。

※ 意見のとおり平成22年度計画に反映して参りたい。

東北森林管理局発注者綱紀保持委員会（第1回）の議事概要

1 開催日時等について

- (1) 開催日 平成 21 年 12 月 24 日（木曜日）
- (2) 開催場所 東北森林管理局 4 階第 2 会議室
- (3) 出席者 局長、総務部長、総務課長、経理課長、監査官（経常）
専門官（契約適正化）4 名、総務課課長補佐、経理課課長補佐
道端ノースアジア大学法学部教授（外部委員）

2 審議概要

- (1) 「平成 21 年度発注者綱紀保持に係る巡回点検結果の実施」について
 - ・巡回点検事項
 - A.発注者綱紀保持マニュアルの職員への配布、局研修等会議の周知等の状況
 - B.発注事務処理の状況の確認
 - C.入札執行状況の確認について細部 37 項目にわたり実施し、点検結果を署等別に報告。
- (2) 平成 21 年度発注者綱紀保持研修の実施について
東北森林管理局研修
7 月 29 日（水曜日）～30 日（木曜日）局管内次長等（30 名）を対象とした、外部講師等による実施結果の報告
- (3) 平成 21 年度抜き打ち監査予定について(案)
巡回点検結果を踏まえ、特に改善を必要とする 9 署等を実施対象とする。

3 主な意見、提案等

- (1) ・巡回点検結果後の指摘事項等の是正、確認について署等から文書等により報告を求めるべき。
（今後実施される抜き打ち監査による確認を経て報告を求める。なお、抜き打ち監査対象以外の署については是正確認の報告を求める）
 - ・発注者綱紀保持研修等の実施後においても、28 件の改善を要する事項があるのは何が原因とされるのか。
（事務連絡等の指示事項が事務担当者まで徹底されていないことに起因しているものと考えられるので、抜き打ち監査結果と併せて周知徹底を図る）
- (2) 巡回点検結果を受け、抜き打ち監査の実施対象 9 署等以外で一部改善が必要な 5 署についても 21-1 抜き打ち監査を実施すべきでないか。
（抜き打ち監査の実施対象以外の 5 署については、是正確認の報告を文書で求める）

東北森林管理局発注者綱紀保持委員会（第2回）の議事概要

1 開催日時等について

- (1) 開催日 平成21年3月25日（水）
- (2) 開催場所 東北森林管理局 4階第1会議室
- (3) 出席者 局長、総務部長、総務課長、経理課長、監査官（経常）、
専門官（契約適正化）4名、総務課課長補佐、経理課課長補佐
道端ノースアジア大学法学部長（外部委員）

2 審議概要

- (1) 「平成20年度発注者綱紀保持に係る抜き打ち監査及び巡回点検結果の改善措置事項について」の報告について

該当署へ改善、是正措置を講じるよう公文をもって発出し、その結果、該当署全署等から改善済みの報告がなされた。

- (2) 平成21年度発注者綱紀保持研修の実施について(案)
東北森林管理局研修

これまで研修の外部講師は公正取引委員会に依頼をし、実施してきたところであるが、マンネリ化防止のため、視点を変えた外部講師に依頼したらどうか。

- (3) 平成21年度抜き打ち監査及び巡回点検予定について(案)

抜き打ち監査及び巡回点検の実施について、局ホームページにより入札公告の内容等など事前に確認できるので抜き打ち監査・巡回点検の趣旨に即した点検時期、方策等を検討すべきである。

また、外部からパフォーマンス的な誤解をまねかないよう実効ある点検、監査とすべきである。

東北森林管理局発注者綱紀保持委員会（第1回）の議事概要

1 開催日時等について

- (1) 開催日 平成20年11月20日（木）
- (2) 開催場所 東北森林管理局 4階第一会議室
- (3) 出席者 局長、総務部長、総務課長、経理課長、監査官（経常）、
専門官（契約適正化）4名、総務課課長補佐、経理課課長補佐
道端ノースアジア大学法学部長（外部委員）

2 審議概要

(1) 平成20年度発注者綱紀保持に係る調査実施事項について

- ① 平成19年度委員会決定事項の周知徹底について
- ② 発注者綱紀保持に係わる研修の実施について
- ③ 発注者綱紀保持に係わる巡回点検及び抜打監査の実施結果について

点検及び監査結果適正に実施されていない署等にあつては、個別に改善、是正措置を講じるよう検証を図る。（該当署に是正措置等の結果について文書による報告を実施）

(2) 林野庁発注事務に係る事業者アンケート結果における対応について

談合・情報漏洩防止に対応するため、次の内容により対応する。

ア 談合の疑いに対するアンケートに対する対応策

- ① 局ホームページに談合情報等対応窓口の設置
- ② 発注者綱紀保持マニュアルの再周知の徹底
- ③ コンプライアンス徹底のための研修等の実施
- ④ 事業者等からコンプライアンス確保のための講師派遣の要請があつた場合は、積極的に対応

イ 情報漏洩に対するアンケートに対する対応策

- ① 発注者綱紀保持マニュアルの再周知
- ② コンプライアンス徹底のための研修等の実施
- ③ 発注者綱紀保持委員会による抜打監査による点検と指導
- ④ 局ホームページに公益通報対応等の窓口の設置

(3) 林野庁発注者綱紀保持マニュアルの改訂について（平成20年10月）

全（支）署長あて、公文により全職員へ改訂版マニュアルを配布し、会議等を通じ周知徹底を図る。また、改訂版については、職員閲覧用として局ガールーンに掲載。

なお、マニュアルのポイントを絞ったコンパクト版を作成し細かな指導を検討。